

平成 22 年度

事業報告書

目 次

I 法人の概況	1
1. 設立年月日	1
2. 寄附行為に定める目的	1
3. 寄附行為に定める事業内容	1
4. 所轄官庁に関する事項	1
5. 会員の状況	1
6. 主たる事業所所在地	1
7. 出資者等の状況	2
8. 役員等に関する事項	2
9. 職員等に関する事項	3
10. 株式保有している場合の概要	3
11. 当年度における許認可に関する事項	3
II 事業の実施状況	4
1. 経営支援事業	6
2. 人材育成事業	16
3. 情報収集提供事業	20
4. 需要開拓事業	21
5. イベント事業	27
6. 会場提供事業	32
7. 金融支援事業	33
8. その他	40
9. 重要な契約に関する事項	42
10. 庶務事項	43
11. 経営指標等の推移	46
III 法人の課題	48
IV 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	48

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和32年8月8日

(注) 平成18年4月1日に財団法人堺市中小企業振興会が財団法人南大阪地域地場産業振興センターを統合し、財団法人堺市産業振興センターに名称変更しました。

2. 寄附行為に定める目的

本センターは、中小商工業者等の経済活動の円滑化と、企業の安定化を推進し、もって堺市及び南大阪地域の地場産業をはじめとする中小企業の振興を図ることを目的とする。

3. 寄附行為に定める事業内容

1. 経営相談・支援及び情報化促進に関する事業
2. 新製品及び新技術の開発支援又は移転、普及、展示、実演に関する事業
3. 教育、研修及び実習に関する事業
4. 堺市内中小企業の融資斡旋及び融資補完に関する事業
5. 直接金融に関する事業
6. 地場産業の紹介、製品展示及び普及に関する事業
7. 調査及び情報処理・提供に関する事業
8. 本センターの会館の建設、維持、管理、運営に関する事業
9. 前各号に掲げるもののほか、本センターの目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府商工労働部商工振興室商業支援課

5. 会員の状況 該当なし

6. 主たる事務所所在地

所在地 大阪府堺市北区長曾根町183番地5

電話番号 072-255-3311 (代表)

7. 出資者等の状況

(出資者)	(出資金額)	(比率)
堺市	433,500,000円	55.7%
財団法人堺市産業振興センター	144,500,000円	18.6%
旧財団法人南大阪地域地場産業振興センター	200,000,000円	25.7%
[合計額]	778,000,000円	100.0%

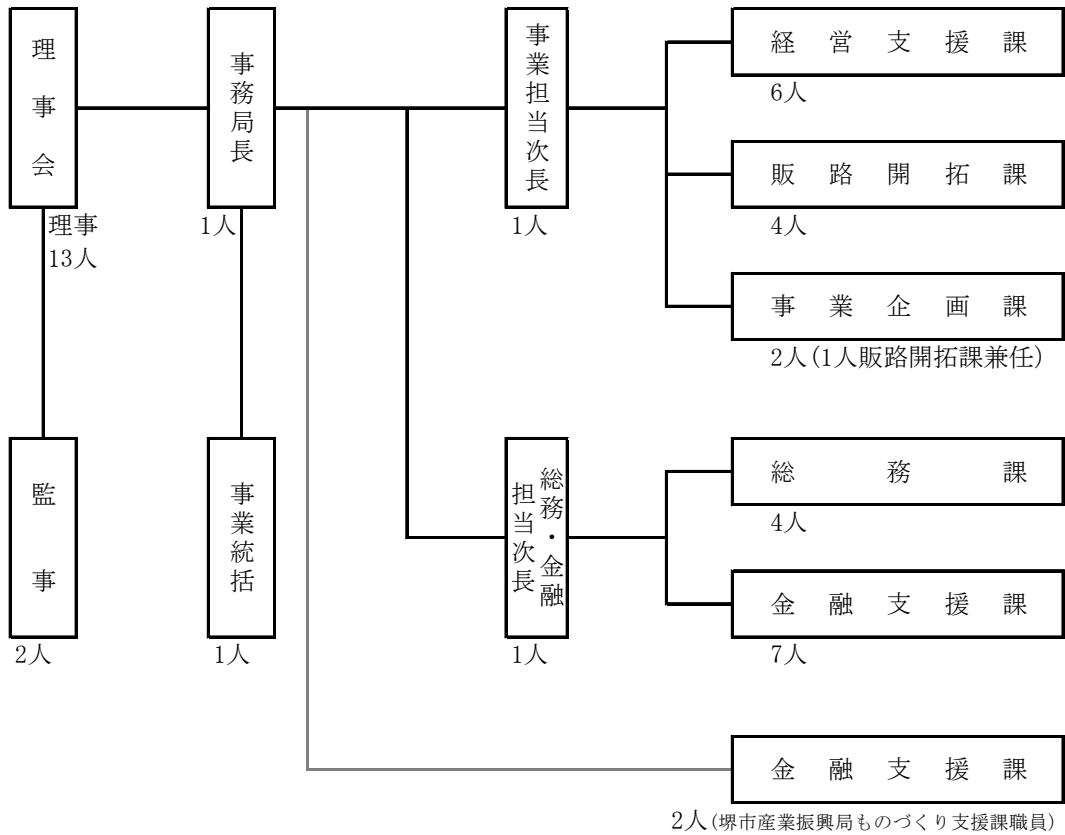
8. 役員等に関する事項

職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
理事長	篠塚 清	非常勤	堺化学工業(株)相談役
副理事長	太田 慶一	常勤	
専務理事	石橋 忠泰	常勤	
理事	福井 隆一郎	非常勤	堺刃物商工業協同組合連合会副理事長
理事	瀬戸 南海雄	非常勤	タマノイ酢(株)社長室室長
理事	田島 治子	非常勤	(株)サカイ引越センター代表取締役社長
理事	横山 博道	非常勤	(株)日本政策金融公庫堺支店 国民生活事業統轄
理事	樋野 征治	非常勤	大阪信用金庫理事長
理事	金田 透	非常勤	大阪府商工労働部次長
理事	清水 勝弘	非常勤	大阪府立産業技術総合研究所副所長
理事	菅野 昌志	非常勤	公立大学法人大阪府立大学理事 (産学官連携・社会貢献担当)
理事	林 義昭	非常勤	(株)さかい新事業創造センター 代表取締役専務
理事	北田 靖浩	非常勤	堺市産業振興局商工労働部長
監事	森井 信	非常勤	公認会計士
監事	澤田 佳知	非常勤	堺市産業振興局商工労働部産業政策課長

(注) 役員に対する報酬総額は 10,905 千円 (法定福利費含む 3 名に対するもの) であります。

9. 職員等に関する事項

(1) 組織図



* 但し、事務局長は理事兼務です。

(2) 職員の状況

(区分)	(職員数)	(前年度末比増減)	(平均年齢)	(平均勤続年数)
常勤	17人	3人	47歳 7ヶ月	5年 7ヶ月
非常勤	9人	△5人	58歳 2ヶ月	2年 7ヶ月

(注) 常勤職員に対する人件費（給料手当、法定福利費）の総額は 89,734 千円です。（但し、事務局長（理事兼務）の人件費は含まない。）

(注) 非常勤職員に対する人件費（給料手当、法定福利費）の総額は 25,490 千円です。

(注) 上記の他、事務局の臨時職員（アルバイト）は 4 人です。

10. 株式保有している場合の概要

堺地域振興ファンドへの出資を通じて株式を保有。

(詳細は、13 ページに記載のとおり。)

11. 当年度における許認可に関する事項 該当なし

II 事業の実施状況

デフレの影響や、雇用情勢の悪化懸念が残っている中で、海外経済の改善や各種の政策効果などを背景に、景気が持ち直していくことが期待されていたが、東日本大震災の影響により、先行きについては、弱い動きが続くと見込まれている。中小企業の業況は、依然として厳しい状況にあり、加えて東日本大震災の影響が懸念される。

堺市の平成22年度の倒産件数（帝国データバンク調べ）は、83件と前年度の149件からは減少し、堺市の有効求人倍率は、3月で0.55倍と昨年3月の0.42倍からは上昇したが、まだまだ厳しい状況にある。

このような状況の中で、当センターは、総合的な中小企業支援拠点として、融資保証の実行を通じて金融面から中小企業を支援するとともに、ものづくりを中心とした中小企業の競争力強化や取引拡大の支援、更には国内外への出展やカタログ販売などによる地場産業の振興を通じて、活力ある企業の育成と産業の活性化を図る事業を実施した。

① 経営支援事業では、企業訪問による経営支援を積極的に行いながら、専門家の派遣、マッチングコーディネーターによる企業間のマッチング、大手メーカーとの取引拡大支援、事業化の可能性を評価する「さかいビジネス評定」等の事業を行った。

特に大手企業との取引拡大支援では、大手企業17社の研究開発部門に対し堺市内のものづくり企業の技術力を紹介する「技術シーズ提案会」を開催し、共同研究開発に至るなど、成果に結びついている。

さらに企業訪問で蓄積した企業情報や人的ネットワークを活かし、市内企業の取引拡大をはじめ産学連携の推進や人材育成事業の利用者増につなげるなど、個々の企業の技術シーズや経営支援に対するニーズにきめ細かく対応し、事業成果に結び付けている。

② 人材育成事業では、ものづくり企業の将来を担う経営者や後継者を対象に、経営の原理原則から現場の生産改革までを体系的に学ぶ機会を提供する「ものづくり経営大学」を開催し、15社の申込企業から受講生を受け入れ、延べ10日間の講座を実施した。その他、生産技術や知的財産活用に関するセミナー、さらには自社商品や保有技術の魅力を顧客に効果的に伝え、販売力強化に結びつけるための提案力倍増セミナーを開催した。

③ 情報収集提供事業では、ホームページをリニューアルし、英語版を刷新するとともに、堺市内の産業支援機関5機関のポータルサイト「堺市産業支援ナビ」を新たに整備し、市内中小企業者の利便性の向上を図った。

- ④ 需要開拓事業では、常設展示コーナーやショップ「アピール」での地場産品の常設展示・販売事業や各地の物産展やイベントへの出展事業の実施、堺打刃物など堺産品の海外販路開拓のための「ワールド・オブ・フレーバー」や「ニューヨーク国際ギフトフェア」への出展などを行った。
- ⑤ イベント事業では、当センター、堺商工会議所、さかい新事業創造センターの3者共催で、「大産業祭」を、10月23日、24日に開催した。
- ⑥ 会場提供事業では、イベントホールをはじめ、会議室、セミナー室等の会場提供を行った。区分稼働率は、40.76%（前年度40.13%）であった。
- ⑦ 金融支援事業では、経済情勢悪化等の影響を受けている市内中小企業に対し、市の融資制度をはじめ公的融資制度の緊急相談窓口を昨年度に引続き設置し、市内中小企業者の資金調達の支援を積極的に行ったほか、3月に発生した東日本大震災後直ちに「平成23年東北地方太平洋沖地震」中小企業者特別相談窓口を設置し対応に当たった。

融資保証状況は、昨年度より堺市が実施している「堺市資金調達円滑化資金融資」の債務保証を行い、他の制度を含めた保証(貸付)実行で176件、37億21百万円余りの支援を行った。

また代位弁済状況については、11件、1億43百万円余りの実行となり、実行件数、金額ともに昨年度実績を下回ったものの、市内中小企業の経営環境は厳しい状態が継続している。

なお、本年度は代位弁済準備資産に5千万円を繰入し、今後の代位弁済に備え財政基盤の強化に努めた。

1. 経営支援事業

(事業支出額 4,617 千円 前期比 64.2%)

1- (1) 訪問型経営相談等の実施

職員・コーディネーターが企業を訪問・面談等実施し、その企業の経営内容・製品・技術などの情報を収集し、個々企業の課題に応じて、様々なアドバイス、当センター・国・府・市等の支援施策の紹介・活用支援や企業間のマッチング等を行った。

その結果、大手企業、中小企業間のビジネスマッチング、専門家派遣事業の活用、市助成金の活用等、具体的な成果が出てきている。

訪問型経営相談等件数	679社 (前年度:232社)
------------	-----------------

1- (2) 専門家派遣事業

中小企業診断士等各種有資格者の登録専門家(登録者数128名)の派遣により下記のとおり課題解決の助言・指導を行った。

美術商向けに自社インターネットホームページの運用面の課題解決のため、ソフトウェア技術者でありIT コーディネーターである専門家を派遣し、ホームページ管理ソフトを試用した実習により具体的支援をおこなったほか、14社に対し専門家による支援・助言を行った。

実施件数	14社	51回	(前年度:13社 44回)
事前ヒアリング	7社	8回	(前年度:4社 4回)

1- (3) 堺発オリジナル商品魅力アップ支援事業

堺で新たに生まれた「Made in SAKAI」の新商品をマーケティング、デザインの視点からデザイナー等の専門家による改善提案と実践指導を行い、魅力ある優れた商品の創出と販売促進を支援する事業を立ち上げ、アウトドア用品の商品デザインや施設管理用備品のPRパンフレット作成等の支援を行った。

実施件数	5社	37回
------	----	-----

1- (4) 事業可能性評価事業「さかいビジネス評定」

事業化に向けた新たな事業計画を募集し、下記のとおり第7回事業可能性評価委員会で新規性、優位性、実現性等の審査・評価を行い2社の事業計画を認定した。

認定を受けなかった企業には、審査、評価・認定等審議の過程で明らかにされた課題や問題点を報告し、アドバイスをを行った。

認定を受けた企業に対しては、認定事業の立上げに伴う課題等と今後の支援事項について整理・確認し、事業計画の実現化に向け、マーケティング・資金繰りのアドバイスや必要人材のマッチング等の支援を行った。

評価委員会開催	第7回 平成 22年12月3日
応募件数	7件 (前年度 1回開催6件)
認定件数	「さかいフロンティア」認定 2件 (前年度 1回開催 1件) 「さかいアドバンス」認定 0件 (前年度 1回開催 1件)
認定企業	「さかいフロンティア」認定 株式会社アイテック 株式会社サンコー

1-(5) 情報誌「さかいIPC press」の発行

センターの事業や機能の周知と国、府、市などの公的支援機関の施策や企業の新技術・新商品の紹介等、産業経済情報の提供を行った。

発刊番号	掲載記事等
第17号 (10月)	<ul style="list-style-type: none"> ・特集:より競争力の高い企業へ、後継経営者たちの挑戦 ・気になる「さかい人」録:遊ぶ道具としての自転車の楽しみをもっと多くの人に ・さかいモノ語り:百年、国産唐辛子を守り伝えて ・その他
第18号 (1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・特集:企業発展のカギは、「人づくり」にあり ・気になる「さかい人」録:「茶ともてなしの文化」をこの堺の町から世界へ ・さかいモノ語り:備長炭でじっくり焼き上げられる「にらみ鯛」 ・その他
第19号 (4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・特集:「環境問題」で、活路を拓く ・気になる「さかい人」録:地産地消を担う都市農業を次世代へ伝えたい ・さかいモノ語り:手描き鯉のぼりの美しさを今に伝えて ・その他

1-(6) 特許情報提供事業

特許情報コーナーにおいて、知的財産関係資料の提供や特許情報活用支援アドバイザーによる特許情報の検索指導、特許侵害のクレーム対策としての先行調査、弁理士による特許、実用新案、商標等の出願手続き等に関する相談を行った。

特許情報活用支援アドバイザーによる相談	81件 (前年度:87件)
弁理士による相談	97件 (前年度:119件)

1-(7) ビジネスマッチング支援事業

コーディネーターが企業を訪問し、その企業の製品・技術などの情報を収集し、下記のとおり中小企業間等のマッチングを行った。

また、国・府県・他市等中小企業支援機関との連携により、広域にわたるビジネスマッチングを実施した。

マッチング件数	100件（前年度:86件）
---------	---------------

□ベンチャープラザ近畿

内 容	新規事業に果敢に取り組み、斬新なアイデアや技術等をもった中小・ベンチャー企業と企業の資金調達を支援する投資家との出会いの場を提供した。
参加機関	中小企業基盤整備機構、近畿経済産業局、滋賀県産業支援プラザ、京都高度技術研究所等、合計15機関
開催日時	平成 22 年 12 月 14 日(火) 午後 2 時～6 時
場 所	OMMビル 2階 C・Dホール
参加市内企業	1社

□神戸ビジネスアライアンス

内 容	自治体の枠を超えた支援機関の連携を通じて、自社商品・サービスを持つ中小・ベンチャー企業の販路開拓や事業提携等の拡大を図ることを目的とした、広域ビジネスマッチングイベントを実施した。
参加機関	神戸市、兵庫県、三重県、奈良県、京都市、大阪市等の中小企業支援機関、合計11機関
開催日時	平成 23 年 2 月 18 日(水) 午前 10 時～午後 5 時 00 分
場 所	神戸ファッションマート エキジビジョンスペース
参加市内企業	3 社 ※全社、他地域企業とビジネスマッチングの成果があった。

□近畿支援機関コーディネーター会議

内 容	近畿圏の公的産業支援機関の担当者・コーディネーターにより、支援企業の情報交換およびビジネスマッチングを行い、新技術・新製品創出をはかった。
参加機関	奈良県中小企業支援センター、ふくい産業支援センター、わかやま産業振興財団、京都産業21、神戸市産業振興財団等、合計12機関
開催日時	平成 23 年 3 月 9 日(水) 午後 2 時～4 時 30 分
場 所	奈良商工会議所
紹介企業	2社 ※うち 1 社は他地域企業と共同研究を開始。

1-(8) 産学連携総合サポート事業

大学との連携を希望する中小企業を発掘し、共同研究開発に係る堺市、府立大学の産学連携補助金申請に結びつけ、企業の研究開発計画のサポートを行い下記6件の案件が認定を受けた(昨年度:6件)。

また、産学連携促進の機会の提供を目的にラボツアーを開催し、企業と大学との連携支援に努めた。

□堺市産学共同研究開発支援補助金認定企業及び研究テーマ

認定企業	(株)サニコン
共同研究先	神戸大学、岡山大学
研究テーマ	飲料水の安全を監視する超高感度・超小型・リアルタイムバイオモニタリングシステムの実用化研究開発
認定企業	タニ工業(株)
共同研究先	県立広島大学
研究テーマ	低濃度 PCB 含有油及び汚染物の革新的一元処理装置の開発

□堺市競争力強化連携補助金認定企業及び研究テーマ

認定企業	(有)ワークスオカダ
共同研究先	ゼロワンプログラックス(株)、アイデア(株)、(有)セメントプロデュースデザイン
研究テーマ	工業製品向け天然木の三次元絞り加工技術の開発及び製造、販売
認定企業	(株)ウイングス
共同研究先	(株)マジックボックス JP、操田浩之、(株)技研モデル
研究テーマ	モータースポーツ車用の超軽量・小型・高機能バッテリーシステムの開発

□産学官連携共同研究開発事業認定企業及び研究テーマ

研究課題	無電解ニッケルめっきプロセスにおける環境負荷低減技術の開発
研究代表者	大阪府立大学工学研究科 教授 足立 元明 氏
共同研究企業	(株)金澤鍍金工業所
研究課題	チタン系硬質膜の低温成長による高精度・高機能金型の実用化開発
研究代表者	大阪府立大学工学研究科 准教授 齊藤 丈靖 氏
共同研究企業	(株)アルテックス

□ 中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画 (近畿経済産業局)の認定企業及び研究テーマ

認定企業	(株)リッタイ
共同申請者	有限会社香川ダイカスト工業所
研究テーマ	ナノキャスト半凝固鑄造用高機能製品向け金型温度解析等を利用した実用化金型の開発

□大阪府ものづくりイノベーション支援プロジェクト認定企業及び研究テーマ

認定企業	(株)イクロス
支援機関	(財)堺市産業振興センター
研究テーマ	木質バイオマス(チップやペレット)を燃料とした小型温風器の開発。早期の製品化を目指すため、操作性、メンテナンス性、安定性等の検討。

□新技術開発助成(新技術開発財団)の認定企業及び研究テーマ

認定企業	株式会社山崎
研究テーマ	フレキシブル環境対応型流水利用式マイクロ水力発電装置の開発

■関西大学ラボツアー

内 容	<p>関西大学(千里山キャンパス)の「非鉄金属材料研究室」、「電気化学研究室」及び「粒子エネルギー研究室」への訪問を行い、各研究室の教授、助教より解説を受けたのち、質疑応答や名刺交換会を開催した。</p> <p>このラボツアー参加者のうち、2社について後日に関西大学の技術相談に繋げ参加企業の技術課題解決の一助とした。</p>
開催日時	平成22年11月26日(金)午後1時50分から午後4時30分
場 所	関西大学(吹田市山手町3-3-35)
参加者数	24名

■大阪府立大学テクノラボツアー

内 容	<p>大阪府立大学の「マテリアル工学研究の最近の動向」をテーマに大阪府立大学大学院工学研究科、東北大学金属材料研究所大阪センター、大阪府立産業技術総合研究所からの講演のほか、マテリアル工学科の研究室の見学ツアーならびに交流会を開催し、産学交流の契機とした。</p>
開催日時	平成23年1月31日(月)午後1時から午後7時
場 所	大阪府立大学(堺市中区学園町1-1)
参加者数	36名

■大阪府立産業技術総合研究所ラボツアー

内 容	<p>大阪府立産業技術総合研究所の事業、研究シーズを紹介した上で、摩擦攪拌接合、サーボプレス、レーザー加工機、三次元測定器、環境測定室、等の見学ツアーを実施した。</p> <p>また、見学ツアー後に個別相談会を開催し、参加企業の中から8社が相談を行い、企業の持つ具体的な課題解決の一助となった。</p>
開催日時	平成23年3月9日(水)午後1時30分から午後4時40分
場 所	大阪府立産業技術総合研究所(和泉市あゆみ野2-7-1)
参加者数	42名

1- (9) 成長産業育成プロジェクト事業 (環境ビジネス)

環境ビジネスへの進出や環境に配慮した事業活動を行おうとする企業の情報収集や産学官のネットワークづくりの機会を提供することを通じて、中小企業の新分野進出や企業間連携に寄与することを目的とした「さかいIPC環境ビジネス研究会(会員企業数46社)」を下記のとおり開催した。また、資源やエネルギーのロスを見える化し、経営効率の向上と環境効率向上の両立を図る手法として期待されているマテリアルフローコスト会計(MFCA)の普及促進のため、省エネ・省資源導入モデル事業を実施した。

□環境ビジネス研究会

第28回定例会	講演「植物工場から始まる照明革命」オープン
講師等	(講師)株ベジット 取締役副社長 猪倉 博 氏 (進行)さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 22 年 7 月 7 日(火) 午後 2 時～4 時 30 分
場 所	堺市産業振興センター 4 階 セミナー室4
参加者数	72名
第29回定例会	成長産業事例の紹介と研究テーマの形成について
講 師	さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 22 年 8 月 4 日(水) 午後1時 30 分～4 時 30 分
場 所	堺市産業振興センター 5階 会議室3
参加者数	15名
第30回定例会	講演「炎天下でも暑くならない！熱を反射でなく転換する不思議な塗料」
講師等	(講師)アルバー工業株 代表取締役 石川 学 氏 (進行・検討会)さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 22 年 9 月 28 日(火) 午後 2 時～4 時
場 所	堺市産業振興センター 5 階 会議室 3
参加者数	49名
第31回定例会	講演「普通の自動車・バイクをEV化！セミナー」
講師等	(講師)EV honda株 代表取締役 本田 昇 氏 (進行・検討会)さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 22 年11月16日(火) 午後 2 時～3時30分
場 所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室4
参加者数	86名
第32回定例会	講演「これからのエコ住宅セミナー」～エコ住宅関連産業の未来～
講師等	(講師)住宅技術評論家 南 雄三 氏 (進行・検討会)さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 23年1月20日(木) 午後1時30分～4 時
場 所	堺市産業振興センター 5 階 コンベンションホール
参加者数	18名

第33回定例会	講演「自然エネルギーの最新事情」 ～国内初の洋上風力発電の今と今後の展望～
講師等	(講師)株ウインド・パワー・いばらき 代表取締役 小松崎 衛 氏 (進行・検討会)さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 23年3月2日(水) 午後2時～4時
場 所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室2
参加者数	22名
第34回定例会	講演「山根一真が語る環業革命」～低炭素化社会とビジネスチャンス～
講師等	(講師)作家・獨協大学経済学部特任教授 山根 一真 氏 (進行・検討会)さかい IPC 環境ビジネス研究会アドバイザー 富永 秀一
開催日時	平成 23年3月18日(金) 午後2時～4時
場 所	リーガロイヤルホテル堺 4階 ロイヤルホール
参加者数	143名

(省エネ・省資源モデル事業)

□マテリアルフローコスト会計手法セミナー

テーマ	「マテリアルフローコスト会計入門」 「平成 21 年度モデル事業導入事例紹介」 「省エネ・省資源導入モデル事業の公募概要について」
講師	NPO法人資源リサイクルシステムセンター MFCA事業推進チーフマネージャー 阿藤 崇浩 氏 MFCA事業推進マネージャー 吉見 勝治 氏 (財)堺市産業振興センター 経営支援課
開催日時	平成 22 年 5 月 27 日(木) 午後 2 時～4 時
場 所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室5
参加者数	22名

□省エネ・省資源モデル事業

企業名	八田工業株式会社
取り組み内容	平成 22 年 9 月 29 日(水)MFCA 概論説明 平成 22 年 10 月 23 日(土)実務メンバーの選定と進め方説明 平成 22 年 11 月 18 日(木)コストセンター等の決定と「まとめ表」入力内容検討 平成 22 年 12 月 27 日(月)正と負の製品コストの検討・入力 平成 23 年 1 月 17 日(月)各工程の収集データの検討・入力 平成 23 年 2 月 7 日(月)各工程の減価償却費等の検討 平成 23 年 3 月 4日(金)集計表の確認と改善課題抽出検討 平成 23 年 3 月 23 日(水)改善課題抽出表の確認と改善目標の設定
企業名	株式会社ヤマエ

取り組み内容	平成 22 年 10 月 8 日(金)MFCA 概論説明
	平成 22 年 11 月 2 日(火)実務メンバーの選定とデータ収集方法検討
	平成 22 年 12 月 8 日(水)データ収集方法の決定と検討
	平成 23 年 1 月 18 日(火)マテリアルコストの収集データ整理と検討
	平成 23 年 2 月 22 日(火)システムコストとエネルギーコストの収集方法の検討
	平成 23 年 3 月 10 日(木)システムコストとエネルギーコストの配分ルールの決定
	平成 23 年 3 月 24 日(木)MFCA まとめ表の完成と改善検討表の確認

1-(10) 堺地域振興ファンド

元気ある中小企業の株式公開を支援することにより、地域経済の活性化を図るとともに、活力ある産業構造の構築をめざすため、堺地域振興ファンドに出資を行っている。

- ファンド総額 9 億 2 千万円(当センター4 億円)
- 運用期間 H19.1.30～H27.12.31
- 出資先企業(投資合計額 28,098 万円)
 - (株)平創機 3,000 万円(H19.9 月)
 - (株)中村超硬 5,000 万円(H19.11 月)
 - (株)創建 2,400 万円(H20.8 月)
 - (株)ABsize 6,000 万円(H21.6 月)
 - (株)システムデバイステクノロジー 3,195 万円(H21.7 月)
 - インヴェンティット(株) 5,000 万円(H21.8 月)
 - (株)J トップ 3,503 万円(H22. 3 月)

1-(11) 取引拡大のための機会創出事業

堺市を中心に、当センターや堺商工会議所といった公的支援機関と金融機関等が一体となり、堺ものづくり競争力強化推進協議会を設立し、各機関が持つ産業支援機能やネットワークを活用しつつ各種支援事業を実施することにより、優れた技術を持った堺のものづくり企業と大手メーカーとの取引拡大を支援した。

①堺ものづくり取引拡大商談会2010

堺市内の中小・ベンチャー企業の取引拡大を支援するため、発注側企業である大手・中堅メーカーが出展する「逆見本市」形式の商談会を開催した。

開催日時	平成 22 年 7 月 8 日(木) 午前 10 時～午後 5 時
会場	堺商工会議所 2 階 大会議室
来場企業数	221 社
来場者数	351 人
商談件数	857 件

②技術シーズ提案会の実施

堺市内のものづくり中小企業の保有する設備や技術力等を大手・中堅メーカーの技術開発部門にPRしマッチングを図った。

□大手企業窓口開拓活動

開拓企業数	36社、1団体
開催日時	平成22年5月～平成23年3月
場 所	各所
開拓 大手企業	精密機械メーカー・機械装置メーカー、ハウスメーカー等各種メーカーの 開発部門の窓口を開拓

□大手企業向け技術シーズ提案会

提案先	大阪ガス、その他大手メーカー 17社
開催日時	平成22年5月～平成23年3月 12回
場 所	各所
対象中小企 業	中小企業47社（大手企業向け技術シーズ提案実施）

③堺ものづくり取引拡大セミナー

第1部では大手企業調達部門の調達における考え方全般について、第2部では後日実施する堺ものづくり取引拡大商談会2010に関するセミナーを開催した。

テーマ	第1部 大手企業の調達への戦略的対応方法を考えるセミナー 第2部 「堺ものづくり取引拡大商談会2010」の概要説明会
講 師	第1部 藤樹ビジネス研究所 代表 藤樹 邦彦氏 第2部 事務局
開催日時	平成22年6月21日(月) 午後2時～4時
場 所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室4
受講者数	74名

④新規参入セミナー

将来の成長が期待される電気自動車ビジネスについて、業界への参入手法、大手メーカーの技術開発動向を交えたセミナーを開催した。

テーマ	電気自動車産業の今後の動向を知る 第1部 「日産自動車の電気自動車への取り組み」 第2部 「電気自動車ビジネスを活用した企業活性化」
講 師	第1部 日産自動車株式会社 商品企画本部日本商品企画室 主管 川嶋 則生氏 第2部 株式会社淀川製作所 代表取締役 小倉 庸敬氏

開催日時	平成 22 年 9 月 7 日(火)午後3時～午後5時
場 所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室
受講者数	88名

⑤創知村

堺浜の創知村に担当者(シルバー人材活用)を配置し、創知村駐在企業向けに取引拡大支援を行った。

活動 平成 22 年 5 月～平成23年 3 月 随時企業事務所訪問実施(5 件/日)

面談件数 22 年度 4 件

2. 人材育成事業

(事業支出額 4,617 千円 前期比 64.2%)

2- (1) 産業技術セミナー

①産業技術セミナー

技術者を対象に、加工技術の向上や課題解決、新技術開発等を目的としたセミナーを大阪府立産業技術総合研究所と共催で開催した。

テーマ	(第1回)プラスチックRPとプラスチック用CAD/CAEセミナー (第2回)金属粉末ラピッドプロトタイピング (第3回)金属プレス加工の基礎と注目技術 (第4回)サーボプレスの基礎と運用
講師	(第1回)大阪府立産業技術総合研究所 主任研究員 吉川 忠作 氏 (第2回)大阪府立産業技術総合研究所 主任研究員 中本 貴之 氏 (第3回)大阪府立産業技術総合研究所 主任研究員 白川 信彦 氏 (第4回)大阪府立産業技術総合研究所 研究員 四宮 徳章 氏
開催日時	(第1回)平成22年11月15日(月) 午後6時30分～8時 (第2回)平成22年11月29日(月) 午後6時30分～8時 (第3回)平成22年12月6日(月) 午後6時30分～8時 (第4回)平成22年12月13日(月) 午後6時30分～8時
場所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室
受講者数	(第1回)16人 (第2回)25人 (第3回)56人 (第4回)56人

②テクノ・オープン・カレッジ

現場技術者を対象に、少人数で講義に実習を交えた実践的な技術セミナーを近畿職業能力開発大学校との共催で開催した。

テーマ	“実機体験型講座” マシニングセンタ加工基礎講座
講師	近畿職業能力開発大学校
開催日時	平成22年7月27日(火)・28日(水)・29日(木)の3日間 いずれも午前9時30分～午後5時
場所	近畿職業能力開発大学校(近畿ポリテクカレッジ)
受講者数	8人

テーマ	“課題・事例取り組み型(有接点トラブルの評価・改善)講座” 機械の電気系保全講座
講師	近畿職業能力開発大学校
開催日時	平成22年9月24日(金)、10月1日(金) いずれも午前9時30分～午後5時
場所	近畿職業能力開発大学校(近畿ポリテクカレッジ)
受講者数	7人

2-(2) 中小企業向け階層別研修

中小・ベンチャー企業の階層別研修支援のための研修を開催した。

①新入社員フォロー研修

新入社員の意識を高め、企業への定着を図って頂くことを目的として、心構えやコミュニケーション手法について研修を行った。

テーマ	新入社員フォロー研修
講師	(特非)さかい企業家応援団 専任講師 大元 相 氏
開催日時	平成22年5月14日(金) 午前9時30分～午後5時
場所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室2
受講者数	11人

②管理職セミナー「経営者・経営管理者向け 提案力倍増セミナー」

経営者・経営管理者を対象として自社商品・サービスの価値を見つめ直し、お客様への確に伝え、販売力強化に結びつけるための実践方法のセミナーを実施した。

内 容	1) 提案力について考える 2) 自社商品・サービスの価値を再発見しよう！ 3) 企画提案を成功させるポイントを学ぼう 4) 現場ですぐに使える！ワンシート企画書の作り方 5) ワンシート企画書づくりのコツを知ろう 6) 実例から見るワンシート企画書の使い方
開催日時	(第1回) 平成23年2月7日(月) 13:30-17:30 (第2回) 平成23年2月15日(火)13:30-17:30
場 所	堺市産業振興センター 5階 コンベンションホール
受講者数	15社参加

2- (3) 事業承継セミナー

中小企業経営者の高齢化に伴い、事業承継の現状や対策の必要性、円滑な事業承継のためのポイント等についてのセミナーを開催した。

テーマ	計画的な事業承継のすすめセミナー
講師	(独)中小企業基盤整備機構近畿支部 事業承継コーディネーター・税理士 徳田 正和氏
開催日時	平成23年1月21日(金) 午後2時～4時
場所	堺市産業振興センター 5階 コンベンションホール
受講者数	19人

2- (4) ものづくり経営大学

ものづくり企業の将来を担う経営者、後継者、または経営幹部を対象に、企業にイノベーションを起こし、成長を導くことのできるリーダーになるために必須となる諸知識を体系的に学べる講座(第1回～第10回)を開催した。

内容	(第1回) 経営原論《企業経営の本質》① (第2回) 経営原論《企業経営の本質》② (第3回) 市場政策Ⅰ「ものづくり企業」のマーケティング実践① (第4回) 市場政策Ⅱ「ものづくり企業」のマーケティング実践② (第5回) 企業財務・計数政策(戦略経営管理会計特講)① (第6回) 企業財務・計数政策(戦略経営管理会計特講)② (第7回) 技術経営Ⅰ 技術・知財戦略①「インナーな視点から」 (第8回) 技術経営Ⅱ 生産改革①「常に現場と経営の接点を結ぶ」 (第9回) 技術経営Ⅲ 生産改革②「現場と財務諸表は裏表一体」 (第10回) 技術経営Ⅳ 技術・知財戦略②「グローバルな視点へ」 「ものづくり経営大学」総括
開催日時	(第1回) 平成22年10月14日(木) 13:30-17:00 (第2回) 平成22年10月20日(水)13:30-17:00 (第3回) 平成22年10月26日(火)13:30-17:30 (第4回) 平成22年11月2日(火)13:30-17:30 (第5回) 平成22年11月8日(月)13:30-17:00 (第6回) 平成22年11月12日(金)13:30-17:00 (第7回) 平成22年11月16日(火)13:30-17:30 (第8回) 平成22年11月30日(火)13:30-17:30 (第9回) 平成22年12月2日(木)13:30-17:30 (第10回) 平成22年12月6日(月)13:30-17:30
場所	堺市産業振興センター 5階 コンベンションホール
受講者数	15社申込 15～20名(各回受講)

2-(5) その他セミナー

①公的支援制度活用セミナー

堺地域の中小企業の技術および経営の高度化を図るため、堺市の中小企業支援施策に関するセミナーを開催した。

内 容	1 堺市産学共同研究開発支援補助金 堺市ものづくり支援課 2 堺市競争力強化連携補助金 堺市ものづくり支援課 3 堺市の融資・金融支援制度 堺市産業振興センター 4 大阪泉北地域支援事業助成金 堺商工会議所 5 堺地域振興ファンド フューチャーベンチャーキャピタル(株) 6 堺市産業振興センターの支援事業 堺市産業振興センター 7 さかい新事業創造センターの支援事業 さかい新事業創造センター
開催日時	平成 22 年 4 月 21 日(水) 午後 2 時～午後 4 時
場 所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室5
受講者数	96名

3. 情報収集提供事業

(事業支出額 5,794 千円 前期比 285.5%)

中小企業の情報活用を支援するため、ホームページ、電子メールによる産業支援情報サービスを行った。

3- (1) 情報活用事業

企業の情報活用を支援するため、ホームページ、メールマガジンにより、センター事業や地域産業情報、各種産業支援事業等の情報発信を行った。本年3月よりホームページをリニューアルし、英語版を刷新するとともに、市内中小企業の紹介ページをトップページに設けるなど、情報内容を充実させた。さらに、堺市内の産業支援機関5機関のポータルサイト「堺市産業支援ナビ」を新たに整備し、市内中小企業者の利便性の向上を図った。

項目	内 容	
① ホームページの運営	ページ数	315ページ(632ページ)
	アクセス回数	304,242回(223,191回)
② メールマガジンの配信	登録会員数	2,663人
	発信情報	302件

()内は前年度同期実績

4. 需要開拓事業

(事業支出額 60,377 千円 前期比 216.9%)

需要開拓事業として常設展示事業、販売・出展事業等を展開し、地場産品に関する情報の提供や販路拡大に努めた。

販売形態毎による地場産品等の年間売上金額は下表のとおりである。

ショップ「アピール」	全国地場産展や各種イベントへの出展販売	外交販売	カタログギフト	その他	合計
5,968,385 円 (5,833,800 円)	514,765 円 (638,185 円)	5,581,313 円 (2,707,467 円)	487,104 円 (0 円)	0 円 (165,435 円)	12,551,567 円 (9,344,887 円)

※「外交販売」は企業等への記念品等の大口販売

※()内は前年度実績

4- (1) 常設展示事業

6市1町(堺市、高石市、泉大津市、和泉市、河内長野市、大阪狭山市、忠岡町)の地場産業製品の常設展示により、商品PRと産地イメージの向上に努めた。

①堺・南大阪ものづくり情報館(1階・2階)

見学者数 36,540 人

名 称	内 容
堺の企業・支援情報(1階)	堺市内中小企業の優れた新製品、新技術、新製品の展示及びビジネス評定企業の紹介 出展者数 20 社
堺のものづくり(1階)	堺の伝統産業や中小企業のものづくり産業全般の製品を展示。パネルでも企業や製品の説明を行い、堺の企業・支援情報コーナーと合わせて堺の今日の産業を分かりやすく紹介した。 出展企業数 34 社、9 団体
南大阪のものづくり(1階)	南大阪5市1町(高石市、泉大津市、和泉市、河内長野市、大阪狭山市、忠岡町)の毛布、ニット、人造真珠、ガラス細工、織物、爪楊枝、簾、チェンブロック、歯車などの地場産業を製品及びパネルで紹介。 出展者数 13 団体、7 社
堺の伝統産業(2階)	自転車、刃物、敷物、注染・和晒、線香、昆布、鯉幟などの製品及びパネルを展示し、堺の伝統産業のあらしを紹介。 出展業種 7 業種

1 階・2 階合わせて約 1,000 点の展示品

②ショップ「アピール」

ショップ「アピール」では、域内6市1町の地場産品を販売し、域内地場産品のPRと販売促進に努めた。

ショップ「アピール」販売コーナー(本館1階)

販 売 品	販売日数	購買客数	販売手数料
地場産品、生菓子他 52社 約500点	334日 (332日)	5,423人 (5,421人)	原則として売上の20%

※営業時間 午前10時～午後5時(第2・4水曜日定休)

※()内は前年度実績

4-(2) 販路開拓事業

i 全国地場物産展出展事業及び域内イベント協賛等事業

①全国地場物産展出展事業

全国各地の地場産業振興センターが開催する物産展に参加し、域内地場産品の宣伝普及に努めた。

催事名及び開催日	主催	出展形態等
第21回えべつやきもの市 7月10日(土)・11日(日)	えべつやきもの市実行委員会 (北海道江別市)	観光コンベンション協会・センター (売上金額 83,820円)
'10道北の観光と地場産品フェスティバル 8月27日(金)・28日(土)・29日(日)	道北地域旭川地場産業振興センター (北海道旭川市)	センター・刃物業者 (売上金額 49,860円)
「じばさんフェア2010」全国地場産交流展 11月13日(土)・14日(日)	備後地域地場産業振興センター (広島県福山市)	刃物業者
デザインプラザ HOFU じばさんフェア10 「全国うまいもの市」 11月13日(土)・14日(日)	山口・防府地域工芸地場産業振興センター (山口県防府市)	刃物業者
東吉野まるごとフェスティバル 11月20日(土)・21日(日)	奈良県東吉野村役場 (奈良県東吉野村)	センター、刃物業者 (売上金額 58,935円)

※売上金額はセンター分のみ

②域内イベント協賛事業

域内等で開催されるイベント等に参加し、域内地場産品の宣伝普及に努めた。

催事名及び開催日	主 催	出展場所	出展形態・組合等
第14回ツアー・オブ・ジャ パン堺ステージ 5月16日(日)	自転車月間推 進協議会他	大仙公園	堺刃物商工業協同組合連合 会、堺自転車製造卸(協)、大 阪府生菓子(協)堺支部
第5回東区民まつり 5月23日(日)	東区民まつり 運営委員会	初芝体育館	堺刃物商工業協同組合連合会、堺昆 布加工業(協)、堺注染和晒興業会、 大阪府生菓子(協)堺支部
(社)日本港湾協会関連会議 5月25日(水)・26日(木)	(社)日本港湾協 会	リーガロイヤ ルホテル堺	センター (売上金額 75,965 円)
第55回日本身体障害者 福祉大会 5月28日(金)	(社福)日本身 体障害者団体 連合会他	舞洲アリーナ	センター (売上金額 61,495 円)
第5回堺国際ツーデーマ ーチ 5月29日(土)・30日(日)	堺国際ツーデ ーマーチ実行 委員会 他	大仙公園催し 広場	堺刃物商工業協同組合連合会、 大阪府生菓子(協)堺支部、堺昆布 加工業(協)、堺線香工業(協)
「大阪まるかじりフェア」 7月4日(日)	大阪商工会議所	大阪府立大学	センター (売上金額 26, 715 円)
平成22年度人権啓発フ ェスティバル in 大阪 11月6日(土)・7日(日)	大阪府他	ATC ホール他	センター (売上金額 13,795 円)
阪神高速大和川線現場 見学会 11月22日(日)	阪神高速道路 株式会社堺建 設部	阪神高速大和 川線建設現場	センター (売上金額 14,750 円)
堺市農業祭 11月23日(祝)	堺市農業祭運 営委員会	堺市大仙公 園	堺刃物商工業協同組合連合会、 堺注染和晒興業会、大阪府生菓 子(協)堺支部、大阪特殊織物(協)

※売上金額はセンター分のみ

その他の出品協力イベント

堺市立サッカーナショナルトレーニングセンター 堺みやげコーナー 7・8月

堺市民会館 ラブ・サウンズコンサートシリーズ2010 20回(6月～3月)

③外交販売

大口需要家から伝統製品の受注を受け、域内地場製品の需要拡大に努めた。

(1)堺市敬老祝事業「祝長寿」ギフトの受注

堺市内に居住する100歳の高齢者と男女最高齢者に対して、長寿を祝うための祝品を送る堺市敬老祝事業のギフト商品を受注した。

対象者	契約の相手方	受注金額
106人	堺市健康福祉局 福祉推進室 高齢福祉課	2,120,000円 (契約単価 20,000円)

(2) 企業設備更新工事式典用の記念品の受注

大手企業の設備更新工事の式典用の記念品として、堺市の伝統産業の手織り緞通(敷物)を額縁に入れたものを受注した。

受注数	受注金額
14 台	980,000 円 (契約単価 70,000 円)

(3) 第82回日本港湾協会通常総会記念品の受注

第82回日本港湾協会通常総会記念品として、デザイナー高橋理子氏のデザインによる注染手ぬぐいを受注した。

受注数	受注金額
1,800 枚	1,494,000 円 (契約単価 830 円)

(4) 堺まつり来賓用記念品の受注

堺まつり来賓用の記念品として、堺市の伝統産業の刃物(爪切り)と昆布を受注した。

受注商品・数	受注金額
爪切り 400 丁	180,000 円 (契約単価 450 円)
昆布 800 個	560,000 円 (契約単価 700 円)

④ カタログギフト「堺からの贈りもの」

堺市の主な伝統産業製品を選びやすく、見やすく、そして消費者に気軽に手にとってもらいやすいギフトカタログを作成・配布し、販売した。

掲載製品	売上金額
自転車、刃物、敷物、注染手ぬぐい、線香、昆布、和菓子等	487,104 円

ii 伝統産業PR等事業

①伝統産業製品の販路開拓と宣伝普及のため、業界団体と共にイベント等を行った。

事業名	開催日・場所	主催
サイクルフェスタ IN SAKAI 2010	10月23日(土)・24日(日) 堺市産業振興センター	サイクルフェスタ IN SAKAI 推進協議会 構成:堺自転車産業振興会・堺自転車製造卸(協)・堺商工会議所・堺市産業振興センター他
第18回堺線香まつり	10月23日(土)・24日(日) 堺市産業振興センター	堺線香まつり実行委員会 構成:堺線香工業(協)・堺市産業振興センター
第24回堺刃物まつり	2月12日(土)・13日(日) 堺市産業振興センター	堺刃物まつり実行委員会 構成:堺刃物商工業協同組合連合会・堺市産業振興センター
堺ゆかたまつり	随時(浪花の技展、堺まつり等への参加)	堺注染和晒興業会・大阪府織物染色(協)・堺市産業振興センター

②堺市伝統産業振興協議会

堺の伝統産業に関する団体等で構成される堺市伝統産業振興協議会を運営し、堺の伝統産業を広く紹介することで、需要の喚起、販路の拡大等を行った。

新たに、西区役所1階ロビーに伝統産品常設展示ブースを設置すると共に、既設の中区役所、東区役所、南区役所、美原区役所、のびやか健康館、堺市東京事務所等の展示ブースの維持管理を行った。

4-(3) 海外需要拡大事業

堺打刃物をはじめとした堺の伝統産品、地場産品等の海外での認知度向上と需要拡大を図るために、食の国際会議「ワールド・オブ・フレイバー」に参加した。また、「刃物フェア・イン・ニューヨーク」を開催した。

また、中小企業の海外販路開拓支援として、「ニューヨーク国際ギフトフェア」へ出展した。

①「ワールド・オブ・フレイバー」「刃物フェア・イン・ニューヨーク」

催事名	開催地	開催日及び会場	実施内容
食の国際会議「ワールド・オブ・フレイバー(WOF)」	カリフォルニア州ナパバレー	11月4日(木)～6日(土) カリナリー・インスティテュート・オブ・アメリカ(CIA)グレイストーン校	伝統工芸士による研ぎの実演。堺打刃物の展示。堺打刃物を用いての料理の実演。
「刃物・フェア・イン・ニューヨーク」	ニューヨーク州ニューヨーク	11月8日(月) コーリン社	伝統工芸士による堺打刃物の研ぎの実演。堺打刃物展示販売。

		11月9日(火) ジャパン・ソサエティ	消費者を対象としたシェフ マイケル・ロマーノ氏による和包丁の講演会。伝統工芸士による研ぎの実演、講習。堺打刃物の展示。
		11月10日(水) フレンチ・カリナリー・インスティテュート(FCI)	料理学校の生徒や料理関係者を対象とした伝統工芸士による堺打刃物の説明、研ぎの実演、講習、銘切り実演。和食料理人による料理の実演。堺打刃物展示。

②「ニューヨーク国際ギフトフェア」

催事名	開催地	開催日及び会場	参加企業
「NYIGF ニューヨーク国際ギフトフェア 2011 冬展」	ニューヨーク州ニューヨーク	1月30日(日)～2月3日(木) ジャビッツ・コンベンション・センター	株式会社カネシゲ刃物(刃物)、株式会社梅栄堂(線香)、山本紙業株式会社(紙製品)の3社が参加。

商談件数等の実績(会期中 3社合計)			
商談件数	成約件数	成約金額(\$)	代理店申込
175	31	11,377	1

4－(4) 地域産業高度化支援事業

- ①堺注染和晒興業会に対し、同興業会の持つブランド「堺一心染」の商標登録を支援した(出願中)。
- ②堺刃物商工業協同組合連合会に対し、堺刃物を対象とした産地保証マークの作成を支援した(継続中)。

5. イベント事業

(事業支出額 9,740 千円 前期比 67.6%)

伝統産業・地場産業から、現在そして未来へと挑戦し続ける太陽光発電システム関連産業まで、広範な企業の製品・技術等の展示の他、地域の農産物・水産物を地元で消費する「地産地消」をPRし、地域の産業活性化に努めた。

平成22年度、「大産業祭」という名称で、堺商工会議所、(財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センターの3者共催で開催した。

また、「サイクルフェスタ IN SAKAI 2010」、「第18回堺線香まつり」が同時開催された。

1. 名称 「大産業祭～技・食・楽 堺ええもん大発見！～」
2. 目的 堺における伝統産業、地場産業等のこれまでの発展を振り返るとともに、現在そして未来へと挑戦し続ける堺および南大阪地域の企業製品・技術等を体験・体感できる機会を創ることで、その高い価値を新たに発見していただく。また、堺の農産物・水産物をより身近に感じながら味わう機会を創ることで、地産地消の考え方を堺市民に向けて広く発信する。これらの事業内容を通じて堺商工会議所・(財)堺市産業振興センター・(株)さかい新事業創造センターの3産業支援機関の担う様々な活動への認知・関心を高め、新たなビジネスチャンスの創出への足がかりとする。
3. 開催日時 平成22年10月23日(土) 午前10時～午後5時
24日(日) 午前10時～午後4時
4. 会場 堺商工会議所、(財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センターの各施設
5. 主催 堺商工会議所、(財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センター
6. 後援 近畿経済産業局、大阪府、堺市
7. 協賛 堺市農業協同組合、堺魚仲買事業協同組合、大阪伝統工芸品産業振興協議会、堺市電気工事工業協同組合
8. 協力 堺市自治連合協議会、堺市商店連合会、堺市市場連合会、堺市大型小売店連絡協議会、(社)堺観光コンベンション協会、(財)堺市中小企業勤労者福祉サービスセンター、南海電気鉄道(株)、大阪府都市開発(株)、阪堺電気軌道(株)
9. 入場料 無料
10. 来場者数 52,000人

11. 催 事 (出展企業団体等)

(1) 堺市産業振興センターイベントホール等

催 事 名	出 展 者
<p>伝統・地場産業 ものづくり実演体験コー ナー</p>	<p>【刃物】 堺打刃物伝統工芸士会<包丁研ぎ直し>、 堺刃物商工業協同組合連合会(8業者)<銘切、柄付け、本刃付け> 【手描き鯉幟】 堺五月鯉幟「高儀」<ハンカチ鯉幟絵・ミニ鯉幟製作体験、手描き鯉幟実演> 【敷物】 大阪特殊織物工業協同組合 【注染和晒】 堺注染和晒興業会<絞り染め体験、注染実演(24日のみ)> 【昆布】 堺昆布加工業協同組合<とろろ昆布機械削り実演></p>
<p>全国大物産市</p>	<p>全国各地地場産業振興センター (秩父、高岡、飛騨、丹後、和歌山、備後、鳴門、今治、旭川、盛岡、山口・防 府、久留米、島根、西播) 和歌山県物産振興協会(10業者)、(財)高知県観光コンベンション協会、東吉野 村観光協会、本宮町商工会</p>
<p>大阪伝統工芸品物産市</p>	<p>【大阪伝統工芸品産業振興協議会】 大阪欄間工芸(協)<木彫り>、大阪宗教用具商工(協)、大阪泉州桐箆笥製造 (協)、山月工房、(株)彫忠<彫刻>、アトリエ・グランパ・イマイ</p>
<p>南大阪6市1町 地場産業等物産展</p>	<p>日本人造真珠硝子細貨工業組合、井阪硝子製作所、和泉木綿の会<綿繰り、 糸紡ぎ、綿打ちの実演体験>、河内長野市商工会、有村商店、ダイワタオル (協) 堺市上下水道局</p>
<p>ステージイベント</p>	<p>【23日】堺市立長尾中学校吹奏楽部(開会式ファンファーレ含む)、チアリーデ ィングショー(ゴールドenspパイダズ)、日の丸保育園(鼓隊と演奏)、ゆる キャラショー(ザビエコ君、ニッシーちゃん、八咫之助・八咫姫、ポピアン、 すいちゃん、ぴちよんくん、サカエル&みそさかい)、堺和太鼓サークル 「拓」(和太鼓)、華燐エンターテイメント(スーパー舞踊) 【24日】チアリーディングショー(ゴールドenspパイダズ)、本マグロ解体ショ ー・即売(堺魚仲買事業協同組合)、ゆるキャラショー</p>
<p>地場産業絵画展</p>	<p>堺市立金岡南小学校</p>

(2) 堺市産業振興センター本館

催事名		出展者等	内 容
堺・南大阪ものづくり情報館〔1F・2F〕			堺の産業史や伝統産業等の展示及び地場産品の販売
ちびっこクイズ抽選会〔1F〕			クイズに答えて、ものづくり体験教室に参加して抽選会にチャレンジ
敷物 緞通実演〔2F〕		堺式手織緞通技術保存協会	手織り緞通実演
ものづくり体験教室	〔1F〕	日本日曜大工クラブ 大阪支部	ミシン鋸で動物ペンダントを製作
	〔4F〕	三国丘高校	信号のように色が変わる不思議な液体や白い粉が水に溶けるだけで冷たくなる実験
		(財)堺市科学教育振興会	紙コップと偏光シートで光の万華鏡を製作
		田辺小竹氏	竹かご手作り体験
		大阪府立大学	揺れない水風船と揺れる水風船。振動や地震を身近に科学する
		大阪府立産業技術総合研究所	液体窒素の不思議実験、形状記憶合金で不思議体験!?
	〔5F〕	(社)日本機械学会関西支部 シニア会	小型モーターで走るプロペラカーの製作、地震に揺れない不思議な家の実験
		堺市立堺高校 シャープ(株)	プレス機でオリジナルのアルミメダルや便利な連絡ボードを製作 携帯電話を分解して、その仕組みや工夫を学習
〔本館前 広場〕	堺市立堺高校	ミニソーラーカーの試乗体験	

(3) 堺商工会議所本館

催事名	内 容
大阪府立大学研究紹介・〔1F〕	【シャープヘルシオ実演体験】 【大阪府立大学研究紹介パネルコーナー】 【初代「ヘルシオ」展示コーナー】
堺技衆紹介コーナー〔1F〕	優れた技術を持ち、事業活動を通じて地域に貢献する「堺技衆」認定企業を紹介。

さかい逸品発掘市 〔2F〕	食品や雑貨、サービスなど、多彩な「さかいの逸品」を一同に展示・即売 【食品】19社 【日用品・雑貨】15社 【サービス】5社
さかいスイーツフェスタ 〔2F〕	堺の人気スイーツと生菓子職人による実演販売 【洋菓子】10社、【和菓子】6社、
スタンプラリー大抽選会 〔2F〕	イベント会場にある5つのスタンプを集めてガラポン抽選にチャレンジしていただくことで、来場者に当該事業の魅力を堪能いただいた。

(4) S-Cube

催事名	内 容
S-Cube コーナー	S-Cube 入居企業による無料体験やサンプル配布、商品販売を実施 11社

(5) 屋外

催事名	内 容
SAKAI グルメ広場 〔屋外中央広場〕	【堺グルメコーナー】(9社・団体)、 【高齢福祉団体】(5団体) 【障害福祉団体】(11団体)
とれたて青空市場 〔屋外中央広場〕	【堺とれたて野菜市】 堺市農業協同組合、大阪南部合同青果(株) 【堺ぴちぴち魚市】 堺魚仲買事業協同組合
太陽光発電システム紹介 コーナー 〔屋外中央広場〕	暮らしに身近な新エネルギーを体感できる企画を展開 堺電気工事工業協同組合、大阪ガス(株)、コーナン商事(株)
キッズ広場 〔屋外南広場〕	ふわふわ、ボールプール、ゆるキャラ写真撮影会&握手会

12. 併催イベント

催事名	主 催	内 容
第18回堺線香まつり	堺線香まつり実行委員会	堺線香作り・お香クラフト体験、線香製造工程パネルの展示と線香製品の展示販売、堺工科高校による江戸時代の押出機を使った実演とお香販売、香道教室

<p>サイクルフェスタ IN SAKAI 2010</p>	<p>サイクルフェスタ IN SAKAI 推進協議会</p>	<p>ニューモデル自転車・新安全基準(「BAA」、 「SBAA」)適合自転車の展示即売会、3人乗り自転 車・おもしろ自転車などの試乗、アンケート抽選会</p>
-----------------------------------	------------------------------------	---

6. 会場提供事業

(事業支出額 134,131 千円 前期比 78.0%)

多目的に使用できるイベントホールをはじめ、大小会議室、セミナー室等、14施設の会場提供を行った。稼働率は、前年度と比較して、微増となった。

各施設の区分及び日数稼働率

施設名	席数	稼働区分数	区分稼働率	日数稼働率	使用料収入
イベントホール	846 席 (1,047 m ²)	508 (466)	50.55% (46.37%)	64.78% (61.79%)	29,530,200 円 (26,411,700 円)
会議室1-1	30 席 (84 m ²)	285 (285)	28.36% (28.36%)	46.27% (44.78%)	2,066,160 円 (2,019,680 円)
会議室1-2	30 席 (84 m ²)	265 (269)	26.37% (26.77%)	42.69% (42.09%)	1,960,060 円 (1,885,320 円)
会議室3	34 席 (74 m ²)	544 (506)	54.13% (50.35%)	82.69% (82.99%)	3,554,260 円 (3,328,040 円)
会議室4	24 席 (61 m ²)	532 (383)	52.94% (38.11%)	83.88% (71.04%)	2,924,400 円 (2,056,100 円)
会議室5	30 席 (84 m ²)	341 (358)	33.93% (35.62%)	59.70% (58.51%)	2,327,600 円 (2,350,400 円)
コンベンションホール	62 席 (156 m ²)	159 (118)	15.82% (11.74%)	20.30% (15.82%)	1,595,220 円 (1,864,720 円)
セミナー室1	45 席 (78 m ²)	547 (521)	54.43% (51.84%)	86.57% (84.18%)	3,559,000 円 (3,252,300 円)
セミナー室2	63 席 (110 m ²)	480 (438)	47.76% (43.58%)	76.42% (75.22%)	4,699,800 円 (4,293,800 円)
セミナー室3	36 席 (59 m ²)	642 (645)	63.88% (64.18%)	96.12% (95.52%)	3,363,200 円 (3,309,300 円)
セミナー室4	108 席 (158 m ²)	379 (441)	37.71% (43.88%)	67.16% (73.43%)	5,103,200 円 (5,807,200 円)
セミナー室5	99 席 (141 m ²)	388 (465)	38.61% (46.27%)	63.28% (73.73%)	5,004,400 円 (5,536,000 円)
ミーティングルーム	30 席 (58 m ²)	317 (368)	31.54% (36.62%)	56.72% (62.69%)	1,840,500 円 (2,035,900 円)
小ホール	(158 m ²)	348 (383)	34.63% (38.11%)	47.46% (48.36%)	5,024,300 円 (5,846,600 円)
合計		5,735 (5646)	40.76% (40.13%)	63.86% (63.58%)	72,552,300 円 (69,997,060 円)

()内は前年度実績

※1日3区分(A区分 9:00~12:00、B区分 13:00~17:00、C区分 18:00~21:00)

※開館日数 335日(前年度 335日)

※使用料収入には、付属設備使用料等は含まない。

7. 金融支援業務

(事業費額 50,095 千円、対前年比 100.6 %)

7- (1) 平成22年度融資制度について

平成22年度においては、堺市中小企業振興資金融資(有担保)等の債務保証を継続実施したほか、平成21年度創設の堺市資金調達円滑化資金融資の債務保証を引き続き実施することにより、市内中小企業の事業資金調達を支援した。

(1) 堺市資金調達円滑化資金融資

経済状況悪化の影響を受けている市内中小企業に対して、資金調達の円滑化及び経営の安定化を支援することを目的とし、平成21年度より実施した。

融資金額	5,000万円以内(有担保)
資金使途	運転資金・設備資金
貸付利率	年1.3%
信用保証料	年1.15%以下(※堺市負担)
貸付期間	10年以内

※ 信用保証料については、堺市が、その保証料の全額(ただし、保証料還付金がある場合はその還付金を控除した部分)を負担する制度が併せて実施された。

7-(2) 融資保証申込・決定状況

平成22年度の融資保証申込・決定状況は下記のとおりであり、保証決定の対前年比は件数で71%、金額で61%と、保証実績が平年を大幅に上回った昨年度に比べ減少しているものの、平年に比べると高水準で推移した。

制 度 名	申 込				決 定			
	件数	金 額	対前年比		件数	金 額	対前年比	
	件	千円	件数	金額	件	千円	件数	金額
堺市中小企業振興資金融資 (有担保)	2	20,000	—	—	1	10,000	—	—
堺市ものづくり投資促進資金融資	0	0	—	—	0	0	—	—
堺市創業者支援資金融資	5	20,600	125	66	4	19,000	200	158
堺市資金調達円滑化資金融資	190	4,352,299	67	57	171	3,671,607	70	60
22年度 合 計	197	4,392,899	67	57	176	3,700,607	71	61
21年度 合 計	292	7,759,489	188	223	248	6,095,667	186	240
20年度 合 計	155	3,476,384	130	141	133	2,540,464	124	133
19年度 合 計	119	2,459,247	83	78	107	1,903,647	87	72
18年度 合 計	144	3,159,995	86	118	123	2,627,751	84	116

7-(3) 業種別融資保証状況

平成22年度の融資保証決定したものの業種別状況は下記のとおりであり、保証金額では製造業が全体の3割を占めている。

業種	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度		平成18年度	
	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
製造業	47	26.7	73	29.4	36	27.1	30	28.0	32	26.0
	1,095,170	29.6	2,147,522	35.2	870,764	34.3	399,515	21.0	749,931	28.5
建設業	38	21.6	49	19.8	38	28.6	17	15.9	25	20.3
	980,200	26.5	988,110	16.2	752,600	29.6	350,300	18.4	437,200	16.6
物品販売業	38	21.6	53	21.4	21	15.8	22	20.6	26	21.1
	745,750	20.2	1,156,251	19.0	326,600	12.9	462,158	24.3	675,220	25.7
不動産業	25	14.2	24	9.7	13	9.8	15	14.0	8	6.5
	523,000	14.1	711,457	11.7	220,500	8.7	332,826	17.5	182,000	6.9
運送業	4	2.3	7	2.8	3	2.3	3	2.8	6	4.9
	65,000	1.8	216,000	3.5	39,000	1.5	46,000	2.4	183,500	7.0
印刷業	2	1.1	3	1.2		0.0	3	2.8	1	0.8
	18,000	0.5	62,000	1.0		0.0	24,000	1.3	3,000	0.1
飲食店業	5	2.8	12	4.8	8	6.0	6	5.6	6	4.9
	47,000	1.3	259,474	4.3	117,500	4.6	21,600	1.1	130,400	5.0
損害保険代理業	2	1.1	1	0.4	1	0.8		0.0		0.0
	41,000	1.1	25,000	0.4	25,000	1.0		0.0		0.0
サービス業	15	8.5	26	10.5	13	9.8	11	10.3	19	15.4
	185,487	5.0	529,853	8.7	188,500	7.4	267,248	14.0	266,500	10.1
合計	176	100.0	248	100.0	133	100.0	107	100.0	123	100.0
	3,700,607	100.0	6,095,667	100.0	2,540,464	100.0	1,903,647	100.0	2,627,751	100.0

7-(4) 資金使途別融資保証状況

平成22年度の融資保証決定したものの資金使途の状況は下記のとおりであり、僅かではあるが、設備資金比率が上昇している。

資金使途	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度		平成18年度	
	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
運転資金 (再保証資金を含む)	148	84.1	220	88.7	114	85.7	85	79.4	103	83.7
	3,182,557	86.0	5,464,767	89.7	2,087,864	82.2	1,507,247	79.2	2,267,081	86.3
運設資金 (運転資金を主とした運 転設備資金)	6	3.4	5	2.0		0.0		0.0		0.0
	136,500	3.7	92,000	1.5		0.0		0.0		0.0
設運資金 (設備資金を主とした設 備運転資金)	4	2.3	5	2.0		0.0		0.0		0.0
	67,000	1.8	107,500	1.8		0.0		0.0		0.0
設備資金	18	10.2	18	7.3	19	14.3	22	20.6	20	16.3
	314,550	8.5	431,400	7.1	452,600	17.8	396,400	20.8	360,670	13.7
合計	176	100.0	248	100.0	133	100.0	107	100.0	123	100.0
	3,700,607	100.0	6,095,667	100.0	2,540,464	100.0	1,903,647	100.0	2,627,751	100.0

7-(5) 金額別融資保証状況

保証決定の決定金額別状況は下記のとおりである。

保証決定金額	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度		平成18年度	
	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
10,000千円以下	56	31.8	57	23.0	54	40.6	49	45.8	48	39.0
	337,470	9.1	393,794	6.5	299,500	11.8	261,263	13.7	262,851	10.0
10,000千円超	47	26.7	64	25.8	33	24.8	26	24.3	24	19.5
20,000千円以下	747,100	20.2	998,112	16.4	519,384	20.4	416,326	21.9	380,900	14.5
20,000千円超	32	18.2	52	21.0	18	13.5	8	7.5	13	10.6
30,000千円以下	865,837	23.4	1,368,282	22.4	468,900	18.5	207,058	10.9	343,000	13.1
30,000千円超	20	11.4	26	10.5	8	6.0	13	12.1	19	15.4
40,000千円以下	719,000	19.4	946,500	15.5	293,000	11.5	488,000	25.6	696,000	26.5
40,000千円超	21	11.9	49	19.8	20	15.0	11	10.3	19	15.4
50,000千円以下	1,031,200	27.9	2,388,979	39.2	959,680	37.8	531,000	27.9	945,000	36.0
合 計	176	100.0	248	100.0	133	100.0	107	100.0	123	100.0
	3,700,607	100.0	6,095,667	100.0	2,540,464	100.0	1,903,647	100.0	2,627,751	100.0
平均保証額	21,026		24,579		19,101		17,791		21,364	

7-(6) 貸付利率状況

平成22年度においては、下記のと通りの貸付利率で制度を実施した。

制度名	振興資金	ものづくり	創業者	資金調達
23.03.31	年 %	年 %	年 %	年 %
↑				
22.04.01		1.30		1.30
22.03.31	1.50		1.30	
↑				
21.04.01				
21.03.31				
↑				
21.01.14				
改定幅	△0.20%		△0.20%	
21.01.13	年 %		年 %	
↑	1.70		1.50	
20.11.17				
改定幅	△0.20%		△0.20%	
20.11.16	年 %		年 %	
↑				
20.04.01	1.90		1.70	
20.03.31				
↑				
19.10.01				
改定幅	△0.10%			
19.09.30	年 %			
↑	2.00			
19.05.21				
改定幅	0.50%		0.50%	
19.05.20	年 %		年 %	
↑				
19.04.01	1.50		1.20	
19.03.31				
↑				
18.04.01				

7-(7) 融資保証実行・残高状況

平成22年の貸付実行・保証残高状況は下記のとおりであり、貸付実行は対前年比で66%と減少したものの、保証残高は101%と増加した。

制度名	期首保証残高		貸付実行額		償還額	保証残高		対前年比	
	件数	金額	件数	金額		金額	件数	金額	件数
堺市中小企業振興資金融資 (有担保)	4	9,392	1	10,000	10,720	1	8,672	25	92
堺市ものづくり投資促進資金融資	0	0	0	0	0	0	0	—	—
堺市創業者支援資金融資	8	40,976	5	25,000	12,756	13	53,220	163	130
堺市資金調達円滑化資金融資	221	5,173,057	170	3,686,038	1,418,481	356	7,440,614	161	144
堺市地域産業活性化資金融資 (ルネサンス資金融資) 注1	42	712,947	—	—	173,177	37	539,770	88	76
堺市中小企業安定資金融資 (サポート資金融資) 注1	176	2,614,662	—	—	1,050,826	128	1,563,836	73	60
堺市中小企業金融 環境対応資金融資 (ほっと資金融資) 注2	182	1,724,309	—	—	781,905	123	942,404	68	55
堺市地域産業振興 緊急対策資金融資 注3	44	176,081	—	—	134,297	14	41,784	32	24
堺市新事業開拓支援資金融資 注4	1	2,480	—	—	84	1	2,396	100	97
22年度 合計	678	10,453,904	176	3,721,038	3,582,246	673	10,592,696	99	101
21年度 合計	661	8,331,429	228	5,600,836	3,478,361	678	10,453,904	103	125
20年度 合計	669	8,247,517	138	2,593,064	2,509,152	661	8,331,429	99	101
19年度 合計	729	9,009,782	104	1,876,947	2,639,212	669	8,247,517	92	92
18年度 合計	827	10,053,941	123	2,433,751	3,477,910	729	9,009,782	88	90

(注1) 堺市地域産業活性化資金融資、堺市中小企業安定資金融資は平成18年度～平成20年度に実施

(注2) 堺市中小企業金融環境対応資金融資は平成15年度～平成17年度に実施

(注3) 堺市地域産業振興緊急対策資金融資は平成11年度～平成14年度に実施

(注4) 堺市新事業開拓支援資金融資は平成13年度～平成17年度に実施

7－（8） 返済猶予状況

平成22年度中に返済猶予措置を行ったものは113件、1,729,359千円となり、増加傾向にある。

年 度	返済猶予措置案件	
	延件数	合計金額
平成22年度	113	1,729,359
平成21年度	79	1,158,036
平成20年度	56	877,715
平成19年度	37	541,291
平成18年度	31	558,043

(※) 件数は年度中に返済猶予又は再保証を行った延件数
金額は返済猶予手続時点の保証残高又は再保証金額の合計額(延金額)

7－（9） 返済猶予・事故延滞状況

平成22年度末融資保証残高673件、約106億円の内、返済猶予措置を行っているものは127件、約18億円、これに事故延滞が発生しているものを加えた合計は131件、18億円余りと金額では融資保証残高の17%を占める。

また、その内担保により保全される回収見積額を控除した保証債務貸倒見積額は84百万円余りである。

年 度	返済猶予措置案件		事故延滞案件		合 計(※1)		対保証残高比		保証債務貸倒引当額(※2)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金額	件数	金 額
平成22年度	127	1,793,681	14	177,618	131	1,805,540	19.5	17.0	15	84,120
平成21年度	110	1,471,778	19	181,038	118	1,532,742	17.4	14.7		
平成20年度	95	1,221,469	15	274,638	102	1,366,688	15.4	16.4		
平成19年度	74	908,834	27	252,623	97	1,110,026	14.5	13.5		
平成18年度	82	1,084,743	21	254,011	92	1,192,371	12.6	13.2		

(※1) 合計値は、返済猶予措置案件及び事故延滞案件に重複計上されているものを控除した合計値

(※2) 保証債務貸倒引当件数は、債務者数である。

7-(10) 代位弁済状況

平成22年度の代位弁済状況は、11件1億43百万円余りの実行となり、昨年度実績を下回ったものの、回収が30件からの94百万円余りであり、年度末残高は36件4億44百万円となり、残高金額の対前年比で113%と増加し、4億円を上回る結果となった。

また、その内担保により保全される回収見積額を控除した代位弁済金貸倒見積額は約1億75百万円である。

	期首残高		当年度実行額		当年度回収額		当年度末差引残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
前年度迄 実行分	36	394,976,365	—	—	25	84,427,250	29	310,549,115
					0	0	(18)	(△ 139,735,579)
平成22年 度実行分	—	—	11	143,613,622	5	9,680,844	7	133,932,778
					0	0	(2)	(△ 35,131,425)
合計	36	394,976,365	11	143,613,622	30	94,108,094	36	444,481,893
					0	0	(20)	(△ 174,867,004)
21年度合計	37	339,908,771	13	261,505,513	29	198,121,079	36	394,976,365
					2	8,316,840	(19)	(△ 136,250,083)
20年度合計	38	425,440,143	9	89,132,198	36	174,663,570	37	339,908,771
					0	0	(22)	(△ 142,245,548)
19年度合計	34	359,965,439	10	174,336,164	32	81,675,998	38	425,440,143
					2	27,185,462	(22)	(△ 147,031,474)
18年度合計	33	422,936,422	12	175,720,190	31	197,824,833	34	359,965,439
					4	40,866,340	(20)	(△ 162,568,295)

	保証債務平均残高	代位弁済率	代弁実行額の内貸倒引当金繰入額	対平残比
			代位弁済金償却額	
平成22年度	10,484,037,341 円 (665 件)	1.37 %	35,131,425 円	0.34 %
			0 円	0.00 %
平成21年度	9,709,269,127 円 (673 件)	2.69 %	35,804,074 円	0.37 %
			8,316,840 円	0.09 %
平成20年度	8,173,520,690 円 (661 件)	1.09 %	2,139,090 円	0.03 %
			0 円	0.00 %
平成19年度	8,621,523,917 円 (699 件)	2.02 %	24,785,092 円	0.29 %
			27,185,462 円	0.32 %
平成18年度	9,490,106,628 円 (777 件)	1.85 %	23,560,217 円	0.25 %
			40,866,340 円	0.43 %

7-(11) 融資相談等受付窓口業務

堺市よりの受託業務として、融資相談等受付窓口を設置した。

設置期間 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

8. その他

下記事業の後援・協賛・協力を行った。

(1) SAKAI 環境ビジネスフェア

主 催：SAKAI エコ・ファイナンスサポーターズ倶楽部

日 時：平成22年5月19日（水）

内 容：後援名義使用

(2) レーザープラットフォーム協議会「2010年度 第1回 実践型セミナー」

主 催：レーザープラットフォーム協議会

日 時：平成22年8月31日（火）

内 容：後援名義使用

(3) 第37回堺まつり

主 催：社団法人堺観光コンベンション協会

日 時：平成22年10月16日（土）・17日（日）

内 容：協賛（アドバルーンの掲揚）

(4) 岸和田商工会議所 「産学官連携テクノフェア in ポリテックビジョン2010」

主 催：岸和田商工会議所

日 時：平成22年10月31日（日）

内 容：後援名義使用

(5) さかい新事業創造センター 「S-Cube 企業間連携プロジェクト vol.1

～IT系企業の事業連携をめざして～

主 催：さかい新事業創造センター

日 時：平成22年12月10日（金）

内 容：後援名義使用

(6) 中小企業基盤整備機構 「ベンチャープラザ近畿2010」

主 催：中小企業基盤整備機構

日 時：平成22年12月14日（火）

内 容：後援名義使用

(7) 中小企業基盤整備機構 「ベンチャーSPIRITS 2010 in 大阪」

主 催：中小企業基盤整備機構

日 時：平成22年12月14日（火）

内 容：後援名義使用

(8) 堺工業技術研究会 平成23年新年講演会

「2011年の堺・大阪の経済と中小企業経営者への期待」

主 催：堺工業技術研究会

日 時：平成23年1月24日（月）

内 容：後援名義使用

(9) さかい新事業創造センター 「インキュベーション・ウィーク関西
つながる力で成長を

～ベンチャー・中小企業のネットワークづくりをなかもずから！！～

主 催：さかい新事業創造センター

日 時：平成23年1月28日（金）

内 容：後援名義使用

(10) さかい新事業創造センター よくわかる資金繰り！

～手形取引や掛け取引の基礎知識を中心に～

主 催：さかい新事業創造センター

日 時：平成23年2月8日（火）

内 容：後援名義使用

9. 重要な契約に関する事項

(契約相手方)	(契約金額等)	(内 容)
堺市内金融機関 24 行	{金額の定めなし}	約定書 (貸付金に対する債務保証)
融資保証先 673 件	契約金額 14,217,493,000 円 (保証残高 10,592,696,800 円)	保証委託取引

10. 庶務事項

(理事会等に関する事項を含む)

年月日	摘 要
4月 1日	寄附行為第11条第1項の規定により篠塚清が理事長に就任した。
4月 1日	理事の任期満了に伴い、寄附行為第11条第2項の規定により太田慶一、石橋忠泰、福井隆一郎、瀬戸南海雄、田島治子、横山博道、樋野征治、金田透、清水勝弘、菅野昌志、林義昭、北田靖浩が理事に就任した。
4月 1日	寄附行為第16条第4項から第6項までの規定に基づき書面決議を行った。 議案第1号 副理事長の選任について 副理事長に太田慶一を選任した。 議案第2号 専務理事の選任について 専務理事に石橋忠泰を選任した。 議案第3号 監事の委嘱について 監事に森井信、澤田佳知を委嘱することに同意した。
4月 1日	寄附行為第11条第3項の規定により森井信、澤田佳知が監事に就任した。
4月 1日	太田慶一を会計理事に選任した。
6月 22日	センター会議室において監事による定例監査及び決算監査を受けた。
6月 29日	センターコンベンションホールにおいて、平成22年度第1回理事会を開催した。 議案第4号 平成21年度事業報告及び収支決算 議案第5号 平成22年度補正予算 以上原案のとおり承認決定した。

- 6月30日 大阪府に決算関係書類を提出した。
(提出内容)
平成21年度事業報告、収支決算
- 7月26日 堺市に事業計画等の承認申請を行った。
(承認申請事項)
平成21年度事業報告、収支決算
平成22年度補正予算
- 8月2日 理事の変更登記を行った。
(登記事項)
- | | | |
|-------|--------|------|
| 陶山 清之 | 3月31日付 | 理事退任 |
| 清水 勝弘 | 3月31日付 | 理事退任 |
| 塚原 啓志 | 3月31日付 | 理事退任 |
| 播井三千夫 | 3月31日付 | 理事退任 |
| 初田 茂樹 | 3月31日付 | 理事退任 |
| 篠塚 清 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 太田 慶一 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 石橋 忠泰 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 福井隆一郎 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 瀬戸南海雄 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 田島 治子 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 横山 博道 | 4月1日付 | 理事就任 |
| 樋野 征治 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 金田 透 | 4月1日付 | 理事就任 |
| 清水 勝弘 | 4月1日付 | 理事就任 |
| 菅野 昌志 | 4月1日付 | 理事重任 |
| 林 義昭 | 4月1日付 | 理事就任 |
| 北田 靖浩 | 4月1日付 | 理事就任 |
- 8月 9日 大阪府に登記事項変更等の届出を行った。
(届出事項)
理事の変更 (3月31日・4月 1日変更、
8月 2日登記)

- 8月 9日 大阪府に監事の就任の届出を行った。
(届出事項)
監事の変更 (3月31日・4月 1日変更)
- 11月30日 センター会議室において監事による定例監査を受けた。
- 平成23年
- 2月17日 センターコンベンションホールにおいて平成22年度第2回理事会を開催した。
議案第6号 平成23年度事業計画及び収支予算
議案第7号 平成22年度補正予算
議案第8号 最初の評議員の選任方法の決定
以上原案のとおり決定した。
- 3月 3日 堺市に事業計画等の承認申請を行った。
(承認申請事項)
平成23年度事業計画及び収支予算
平成22年度補正予算
- 3月 3日 大阪府に予算関係書類を提出した。
(提出内容)
平成23年度事業計画、収支予算

1 1. 経営指標等の推移

(金額単位:千円)

事業年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
①主な財務指標					
当期収入合計	1,183,302	633,504	928,004	1,029,120	702,311 注1
当期支出合計	1,190,113	636,402	907,313	1,027,389	678,927 注2
当期収支差額	△ 6,811	△ 2,898	20,690	1,730	23,384
次期繰越収支差額	21,883	18,985	39,676	41,407	64,791
資産合計	13,417,171	12,683,305	12,973,159	15,260,013	15,388,236
負債合計	9,525,802	8,760,707	9,003,322	11,224,098	11,405,630
(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち保証債務)	(9,009,782)	(8,247,517)	(8,331,429)	(10,453,904)	(10,592,695)
正味財産	3,891,369	3,922,598	3,969,836	4,035,915	3,982,606
②主な法人概要					
役員数(人)	17	15	16	15	15
役員報酬総額	12,726	10,524	12,361	11,151	10,905
職員数(人)	19	21	28	28	26
人件費総額	108,813	118,327	163,941	134,776	115,225 注3
③堺市との取引					
運営補助金収入	630,718	236,000	458,646	272,935	218,566
受託収入	16,012	17,615	26,765	47,233	11,790 注4
その他	0	0	0	0	0
合計	646,730	253,615	485,411	320,168	230,356

※ 金額については千円未満の端数を切り捨てている。

(前年度からの増減理由)

注1 金融事業収入(保証料収入、代位弁済回収金収入)及び堺市補助金等の減による。

注2 金融事業費(代位弁済金支出、代位弁済準備資金取得支出)の減と堺市ブランド創造発信事業の廃止等による。

注3 主に、マネージャー職を廃止し、任期付職員に変更したことによる。

注4 堺市休職派遣職員の人件費の財源を受託収入からセンター自主財源への充当に変更したことによる。

(金額単位:千円)

事業年度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
④事業別の状況							
一般 会 計	経営支援 事業	事業支出額	425,892	91,766	115,747	110,228	86,423
		事業収入	404,046	9,772	17,770	31,886	2,653
		(専門家派遣件数)	(74件)	(85件)	(117件)	(44件)	(51件)
		(ビジネスマッチング件数)	(71件)	(74件)	(75件)	(86件)	(100件)
		(技術移転支援 訪問件数)	(126件)	(167件)	(88件)	(- 件)	(- 件)
		(事業可能性評価事業認定件数)	(3件)	(3件)	(3件)	(2件)	(2件)
	(特許相談件数)	(32件)	(73件)	(147件)	(206件)	(178件)	
	人材育成 事業	事業支出額	15,963	1,257	7,511	7,189	4,617
		事業収入	14,021	856	3,291	4,763	1,952
		(セミナー開催件数)	(16件)	(11件)	(30件)	(43件)	(24件)
		(セミナー参加者数)	(559人)	(221人)	(692人)	(962人)	(497人)
	(スクール受講者数)	(367人)	(- 人)	(- 人)	(- 人)	(- 人)	
	堺市ブ ランド創 造 発信事業	事業支出額	-	-	195,136	50,446	0
		事業収入	-	-	0	0	0
	情報収集 提供事業	事業支出額	19,564	4,260	3,688	2,029	5,794
		事業収入	2,824	0	0	0	0
		(HP アクセス回数)	(766,901回)	(204,830回)	(235,066回)	(281,854回)	(304,242回)
	(メールマガジン配信件数)	(231件)	(79件)	(2件)	(88件)	(302件)	
	需要開拓 事業	事業支出額	37,073	21,397	13,140	26,953	58,647
事業収入		4,545	3,220	2,815	3,667	4,264	
(ショップアビール購買客数)		(3,961人)	(4,057人)	(3,807人)	(5,421人)	(5,423人)	
(出展事業件数)	(21件)	(13件)	(11件)	(17件)	(19件)		
イベント 事業	事業支出額	5,061	4,814	5,889	14,409	9,740	
	事業収入	436	512	739	936	1,111	
	(フェア入場者数)	(10,750人)	(12,000人)	(15,609人)	(51,000人)	(52,000人)	
会場提供 事業	事業支出額	227,543	126,565	140,137	136,024	97,986	
	事業収入	98,866	97,918	93,218	88,706	86,679	
(会場提供 施設稼働率)	(46.3%)	(46.7%)	(43.1%)	(40.1%)	(40.8%)		
管理費	支出額	…	64,140	63,452	52,275	43,408	
その他	支出額	42,935	41,817	36,597	9,295	11,752	
	収入額	258,491	243,499	462,500	279,530	221,495	
特 別 会 計	金融事業	事業支出額	267,531	243,281	169,344	372,301	277,740
		(内 代位弁済金支出)	(175,720)	(174,336)	(89,132)	(261,505)	(143,613)
		事業収入	355,358	209,817	338,702	572,355	351,555
		(内 代位弁済回収金収入)	(197,824)	(81,675)	(174,663)	(198,121)	(94,108)
		(融資保証決定金額)	(2,628,751)	(1,903,647)	(2,540,464)	(6,095,667)	(3,700,607)
		(融資保証残高金額)	(9,009,782)	(8,247,517)	(8,331,429)	(10,453,904)	(10,592,696)
		(代位弁済残高)	(359,965)	(425,440)	(339,908)	(394,976)	(444,481)
		その他支出	148,548	37,098	156,667	246,236	82,814
		その他収入	44,712	67,907	8,965	47,275	32,597

※ 金額については千円未満の端数を切り捨てている。

※ 平成18年度の一般会計において、会場提供事業の事業支出額には、管理費の支出額が含まれる。

Ⅲ 法人の課題

1. 公益法人に関する新しい法制度への対応

公益法人関係3法が平成20年12月1日に施行され、当センターは特例財団法人（従来の財団法人と同様の法人として存続）となった。

特例財団法人は、平成25年11月30日までの5年間の移行期間終了までに、公益財団法人への移行認定又は一般財団法人への移行認可を得ることが必要であり、当財団としては、公益移行認定に向けた適切な対応ができるよう、準備を進めることが課題である。

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はなし。

財団法人堺市産業振興センター

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5

TEL 072-255-3311 FAX 072-255-5200

URL <http://www.sakai-ipc.jp/>